

聖愛にはたくさんの部活動があり、それぞれ活発に活動しています。県内で強豪とされる運動部の中には全国大会出場常連の運動部が多い一方、ボウリング部や弓道部のように高校入学してから始めた生徒ばかりでありながら、全国大会に出場する部活動もあります。運動部の活躍が目立つ聖愛ですが、文化部やその他の活動も盛んで、チアリーディングは今年2回目の全国大会に出場します。また、囲碁部も全国大会出場実績があり、俳句愛好会は「俳句甲子園」に8回出場しています。吹奏楽部や茶道部、華道部、書道部など、特進コースの生徒が活動している部活動もあります。



今年度の主な実績

<高校総体>
高校総体女子総合優勝「明郎旗」獲得

バレーボール女子 優勝
(東北大会準優勝、インターハイベスト16)
器械体操女子 優勝
(東北大会準優勝、インターハイ 10位)
ソフトボール 優勝
弓道女子 優勝
空手道男子個人形 優勝
テニス女子ダブルス 優勝
以上 インターハイ出場

硬式野球 優勝
バドミントン女子 準優勝
以上 東北大会出場

バスケットボール女子 第3位
バスケットボール男子 ベスト16
テニス女子団体 ベスト8
テニス男子団体 ベスト8
ボウリング女子 学校対抗 第3位
器械体操男子個人 第2位
テニス男子

<青森県吹奏楽コンクール弘前地区大会>
吹奏楽部 金賞 (県大会出場)

<東北チアリーディング選手権大会>準優勝
JAPAN CUP 2015 チアリーディング日本選手権大会出場

<全国高校野球選手権青森大会>ベスト8

入部可能な部活動一覧

<運動部>

陸上 器械体操（女子） テニス ソフトテニス バレーボール（女子） バスケットボール バドミントン
ソフトボール 卓球 弓道 剣道 空手道 硬式野球 サッカー ボウリング

<文化部>

吹奏楽 写真 美術 手芸 調理 文芸 音楽 理科 放送 演劇 書道 茶道 華道 アニメマンガ
軽音楽 囲碁 インターアクト パソコン ダンス

<別局>

YWCA 応援団（チアリーディング）

弘前学院大学への道



弘前学院外人宣教師館

弘前学院大学は、3学部4学科および大学院2研究科を有する総合大学です。清新で専門性の高い教育と研究を通して幅広い文化の創造、保健医療福祉の向上のために、地域や国際社会で活躍できる人材を育成します。

東北地方でも有数の就職率を誇るキャリアサポート体制で、昨年度の就職率は英文100%、日文96.4%、福祉・看護は100%でした。

聖愛から進学すると学費が優遇されます 検定料・入学金・授業料が免除対象となります。

聖愛
弘前
学院
高等
学校

年間授業料 99万円

年間授業料 63万円

年間授業料 58万5千円

弘前学院大学
看護学部
社会福祉学部
文学部

課外活動で学んだ経験を
卒業後に活かしたい

先輩に誘われて1年次からヒロガク社会福祉フォーラムという活動に参加しています。このフォーラムは、地域に密着した福祉問題に関する調査・研究をし、地域住民に向けて公開発表するというものです。去年は初めてのことだけで、先輩から与えられたことをこなすだけ精一杯でしたが、終えたときの充実感は今まで味わったことがないものでした。そのため、今年度も継続して活動を続けているところです。ヒロガクで学んだことを活かして、卒業後は、児童福祉分野で働きたいと強く思っています。

社会福祉学部3年 浅利太地（弘前第三中出身）

自分で計画を立てて
自由に学べる雰囲気が好きです

私がヒロガクに入学してから成長したと感じることは試験がなくて自発的に勉強するようになったことです。高校までは、学校で指定されている時間割でクラス毎に授業を受けるという形態だったのですが、大学ではカリキュラム表から自分の学習したい科目を選択し、自分のオリジナルの時間割を作成することができ、興味のあることに意欲的に取り組むことができます。今では、毎朝起床後、自分で一日の計画を考えるようになり、責任感と自立心が増し、一步一步、理想の自分に近づいているような気がします。

看護学部3年 葛西真緒（新和中出身）

現在、私は虎の門病院血液内科で看護師として働いています。虎の門病院は、造血幹細胞移植日本一の実績を誇る病院であり、その移植を主に行っている病棟で移植スタッフの一員として働いています。白血病などの治療が困難な患者さんに対する看護は、一年目から多くのことを求められ、大変に思うこともあります。しかし、生きるために病気と闘う患者さんに関わる中で「今その人に何が必要なのか」を考えながら一人一人の患者さんに真剣かつ誠実に向き合うように努めています。人としての患者さんに誠実に向き合い、自分がすべきことに全力で取り組むことは母校である弘前学院大学と聖愛高校で培ってきたことであり、このことが実際の看護の場で活かされていると感じています。これからも学生時代からの初心の気持ちを忘れず、患者さん中心の看護を追い求めていきたいと思います。

虎の門病院本院 血液内科クリーンルーム 後藤 芙優子さん（平賀西中出身・弘前学院大学 看護学部卒）